

災害発生対応事務

(新型コロナウイルスを含むすべての感染症へも対応した災害対応アプリ整備事業)

総務部 安心安全課

事業費：15,887千円
(内訳:委託料15,887千円)

事業の概要

新型コロナウイルスを含むすべての感染症へも対応した災害対応アプリを整備することにより、緊急周知を要する新型コロナウイルス関連情報などを、プッシュ型かつ多言語で「迅速」・「確実」に伝達するとともに、本市災害対策本部機能の強化を図る。

令和2年度当初予算に計上済。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当するため財源組み替えを行うもの。



①新型コロナウイルス関連情報
新型コロナウイルス感染防止対策の情報や、各種支援情報、流行時における注意喚起情報などを発信する。

②マップ機能
避難所や土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の各種ハザード情報を地図表示する。

③避難所情報
避難者の混雑具合や入退情報、不足物資等の避難所情報を管理する。

④IP無線機能
移動系防災行政無線の代替システムとして活用。大規模災害時等、携帯電話が混線・停波した際の庁内通信手段となる。

⑤職員参集機能
発災時の職員の登庁可能・不可能を管理することにより、避難所開設等、初動対応時の人員配置に役立てる。

⑥テレビ電話
災害現場と災害対策本部をテレビ電話で繋ぐことにより、現場への指示や判断を効率的にくだすことが可能となる。

内容については令和2年度当初予算主要事業資料で説明済。